

# 葉山の仲間たち

2012年6月25日発行 第十号  
NPO法人葉山まちづくり協会  
〒240-0112 三浦郡葉山町堀内1874  
町立図書館2階  
TEL&FAX 046-876-0421  
e-mail: office@hayama-npo.or.jp

## スモークサバ・アジ

人気のサバやアジは脂がのっていてクリーミーな味わい。タコやハンペンもありお酒のつまみやサラダなど、あなたの工夫次第で食べ方もいろいろです。

店 スモークハウス葉山



## 無添加キャンディ

お砂糖の素朴な味わいが口に広がるキャンディ。カラフルですが天然の着色料を使用しているのでお子さんにも安心です。かわいい絵柄に思わずにんまり♪

店 マーロウ葉山店



## カヴォロ・葉山田遊び

自ら育てる酒米と、葉山で採れた素材を使ったお酒が自慢です！

左：カヴォロ 湘南国際村で生産する新鮮キャベツが焼酎に！  
右：葉山田遊び 爽やかな香りと豊醇な味わいが人気の純米吟醸酒。

店 リカーズかさはら



## 葉山夏みかんサイダー

夏みかんといえば葉山ロイヤルワインですが、そのワインの果汁を使った葉山夏みかんサイダーは爽やかさと炭酸のシュワシュワ感がこれからの季節にぴったりです。

店 葉山町酒商組合加盟店



## おかあさん

いろんな新鮮ネタの旨みがギュッとつまっているどんぶりその名も「おかあさん」。近くにある食堂の店舗には海の幸の豊富なメニューがそろっています。

店 葉山港湾食堂 / 葉山朝市



## 葉山ロール&葉山レモンのチーズケーキ 葉山プリン

ふわふわの生地ほろ苦いキャラメルクリームがつまった葉山ロールとチーズケーキのセットは葉山朝市でも大人気！厳選した素材を使ったプリンもおすすめです。

店 ブラウンスイーツ / 葉山朝市



## クッキー

ひとつずつ手づくりされた愛情たっぷりのクッキー。「種類が豊富で選べない！」という方は詰め合わせがおすすめ。7～8月限定販売のクッキーは何味もお楽しみに♪

店 葉山クッキーマスカット



# 葉山のお土産

まだまだあります！葉山のお土産。ご当地メニューや定番もいろいろ、たまにはひと味違う一品もどうぞ。

## 子ども 自然ふれあい 楽級2012

林や野原や小川の動植物を、観察指導員のお兄さん達と一緒にモニタリング調査をします。生物や自然のことがわかってきて里山の自然博士になれますよ。  
5回の活動を修了したときには「こども自然ふれあい楽級修了書」を授与します。

参加者募集！  
小学4年生～中学3年生  
10名



◆活動日 2012年6月～10月の第4土曜日  
◆活動場所 湘南国際村めぐりの森  
◆集合・解散 湘南国際村センター前バス停 集合10時10分 解散14時30分  
◆参加費 4000円(全5回の活動費、保険代、資料代等)  
◆申込み 郵便番号・住所・氏名・学校名・学年・連絡先(TEL・FAX)を明記し、FAXかEメールで。  
FAX 046(857)8636  
Eメール mirafureai@gmail.com  
【主催】 協働参加型めぐりの森づくり推進会議  
「自然ふれあい楽校」グループ

## 「鳥博士」をめざせ!

館ギャラリーに来てあなたも鳥博士への道を歩みだそう!

葉山まちづくり館ギャラリー7～8月の展示は、日本野鳥の会神奈川県支部の葉山での活動を主に紹介します。8月19日(日)には支部長の鈴木茂也さん(前頁参照)に鳥のことをいろいろ教えてもらいます。地元の自然や生き物をより身近に感じるチャンスです!

### ◎特別講座案内

◆日時 8月19日(日) 11時～12時  
◆場所 葉山町立図書館 2階まちづくり館  
◆定員 20名程度  
◆内容 ①鳥になつてみよう。 どうやって虫をとるの? どうやってさえずるの? 身近にいる鳥を知ろう。 見たことあるかな? ②鳥の秘密をさぐる。 飛び方、歩き方を知ろう!  
◆申込み 046(876)0421  
葉山まちづくり協会



## 新潟の廃校で サマーキャンプ

わくわく  
NPO法人学舎KOCOでは7月28日から8月2日まで、新潟県中魚沼郡にある廃校を利用した5泊6日の宿泊キャンプを行います。豊かな自然の中で人と人のふれあいを大切にしながら、農業体験・川下り・星空観察などのさまざまな体験活動を行う。現地では地元の方々も大勢関わってくれます。小学3年生以上の子どもたちの参加を募集しています。  
◆問合せ 090(4139)2330  
NPO法人学舎KOCO 代表 長塚  
※このキャンプは葉山町教育委員会の後援を受けて実施されます。

## 佐島の船祭りとはらへら団子

佐島の熊野神社の伝統的な夏祭り「船祭り」が7月15日(日)に行われます。このお祭りでは、市指定重要無形民俗文化財「佐島御船歌」、特産のマダイとともに「へらへら団子」が奉納されます。小麦粉と白玉粉を練って手のひらで押しつぶして作る形から「へらへら団子」と呼ばれ、豊漁・無病息災を祈願して食べます。2008年には農林水産省農村漁村の郷土料理百選に選定されました。となりまち佐島の郷土文化に触れることができそうです。

**第12回 葉山まちづくり展 交流イベント**  
 街や自然の中でまちづくり活動を体験しよう！  
 すべて予約が必要です。参加費の記載のないものは無料です。

**葉山の「今」を写真で切り取る**  
 7月7日(土)15日(日)10:00~14:00  
 デジカメをもってまちへ。子どもたちの「目」で集めた写真から葉山の「今」を表現しよう。  
 集合：KOCO 教室(一色1524)弁当持参  
 定員：小学校3年生以上(親子参加可)10名  
 申込み：080-1295-6591 長塚  
 主催：学舎 KOCO (まなびやここ)

**古民家で語ろう「新しい住まいかた・使い方」ワークショップ**  
 7月8日(日)  
 緑豊かな町の「宝ものエリア」に佇む古民家で、250坪の美しい庭を愛でながら、まちのあり方について、葉山での暮らし方について、一緒に考えてみませんか？  
 会場：葉山町堀内の個人邸  
 時間：10~12時 13~15時 16~18時  
 定員：要予約 各回15名 参加費：500円  
 申込み：090-1115-1312 高田  
 主催：NPO 法人葉山環境文化デザイン集団

**木古庭地区文化財巡り**  
 7月14日(土) 9:00~12:00  
 バス停「不動橋」→馬頭観音→長屋門→伊東家の墓→本圓寺→高祖井戸→不動滝→不動堂→神明社→庚申塔→涌井戸→バス停「境橋」  
 集合：バス停「不動橋」(木古庭)  
 定員：40名程  
 申込み：046-875-7726 齊藤 留守電 OK  
 主催：葉山町文化財研究会

**日露戦争前夜の「葉山・一色会議」ゆかりの地を歩く**  
 7月15日(日) 10:00~12:00  
 日露戦争時のキーマンの旧別荘およびその周辺を巡ります。高橋是清別荘跡~小村壽太郎終焉の地(記念碑)~桂太郎別荘「長雲閣」~金子堅太郎別荘跡(一色公園)  
 集合：地域交流館 バス停「芝崎」下車 定員：8名  
 申込み：090-2312-2257 野中  
 主催：葉山近現代史を語る会

**親子海辺の安全教室**  
 7月16日(月・祝) 10:00~12:00  
 ライフセービングのデモンストレーション、ペットボトルレスキュー体験、レスキューボード、レスキューチューブ、ニッパーボード体験  
 会場：海の家「一色ロイヤルビーチ」  
 定員：20組の親子(3歳以上の幼児小学生とその保護者)  
 申込み：046-876-2287 海野  
 主催：オーシャンファミリー海洋自然体験センター

**みんなで歌おうアマスタ(友情)会**  
 8月5日(日) 14:00~16:00  
 歌で元気に！元気に歌を！  
 20曲の名曲や唱歌を大合唱します。  
 会場：葉山町福祉文化会館 大会議室  
 定員：50名、資料代一人500円  
 申込み：046-875-0029 高梨  
 主催：60才からの音楽教室

**下山川と寺前谷戸生物観察会**  
 8月11日(土) 9:00~12:00  
 下山川流域と寺前谷戸に生息する生物(昆虫、両生類等)の観察を通して葉山の自然に触れ、生き物の生態に興味を持てるようになる新しい野外遊びを行います。  
 集合：上山口小隣の教育研究所駐車場 定員：20名  
 申込み：090-3239-2323 三井 mitsui7@beige.ocn.ne.jp  
 主催：葉山 ホテルの会

**葉山のアートを歩く**  
**ギャラリー巡りで知る**  
**葉山もう一つの魅力**

葉山には表通りからは遠くまた週末のみ開店など不便だが見応えのあるギャラリーがあちこちにあり。小道を散歩がてら寄ってみたい場所を紹介いたします。多くの人が発信し続けるなかで特に色濃いものを感じるのには作り手自身が設けているギャラリーです。今回おすすめるは金属細工の2か所。堀内の **ANIMAL WARNING** は工房シヨツプオーナー羽太雅和氏  が葉山の自然から想を

得て一点一点創るシルバークラフト。若い人から年配まで楽しめる温かなテイストのアクセサリーです。それとは対照的にクールな印象が魅力なのは一色の **haldessin アルテッサン**。デザイナー市川治之氏の遊び心あふれるシルバーステンレス製ジュエリーとオブジェ。自邸の一角にあるギャラリーは近代美術館の近く、海岸通りから山に向かい奥へ奥へ。陶芸家角田正行氏は一色にある **葉山悠楽窯**で自らの作品を展示販売。陶芸教室も開設されていて、緑豊かな環境でゆったりと土に触れる時間がもてそうです。上 **山口のギャラリー壱**は牛嶋保夫氏率いる木工工房「壱」が木一つ一つの個性を大事にして作る家具、生活道具を展示販売。

オーダーも可能です。和菓子工房 **壱**のなも店内にあり生ごら焼きが美味。また、選ぶ人の確かな見識、ポリシーの感じられるギャラリーにも心魅かれる **GALLERY Tiptoe**。堀内の **GALLERY Tiptoe**。明るい空間に洗練された器が並びます。 **Tiptoe**とは背伸びの意味。「作家側は持てる力を最大限に出した作品を、使う側は普段より少し背伸びした生活を」。なるほど少し背伸びしてみようかと思えます。一色の **HOUSE1891**では頭に巻く、首に、腰に巻く、物を包む、赤ちゃんのゆりかごにするなど多様に使われる **HOUSE 1891**  を **カンボジア**の手織り綿布「クロマー」を

扱っています。カンボジアの生産者を応援する貿易、商品開発を行い、月に5日間のみ開店。散歩をしていて街並みにとけこんでいるアートを発見する楽しみも葉山にはあります。元町交差点近くの **Lah Land of 壁**には葉山芸術祭で展示がはじまった写真家とピーチコミング・アーティスト2人のコラボ作がベンチの上に。堀内の小道を行けば **かいのどうぶつえん**。園長、角田元氏の自宅門扉の堀は園の発祥の地。週替わりに作品を展示し続け6年!! 尽きぬ着想に驚きます。静かな住宅街です。そーっと見に行ってみてください。(各所の詳細は葉山まちづくり協会HPブログ内「何かいいことないかカレンダー」へ)

**二子山探鳥会のすすめ**  
**野鳥たちへの**  
**優しい自然観察を**

二子山探鳥会は毎月第3日曜日に逗子市と葉山町にまたがる二子山で行なわれだれでも参加出来ます。探鳥会では常時、野鳥や二子山の自然に詳しい3~4人のリーダーが案内します。コースは長柄交差点バス停→逗葉新道→ヤマト運輸→福蔵寺→大山林道→二子山山頂→南郷公園です。日本野鳥の会神奈川支部の鈴木茂也さんにお話をうかがいました。一回の探鳥会ではオオルリ、キビタキ、

サンコウチョウ、ヤマガラをはじめと二十五種から四十種類の野鳥が観察されます。四月下旬~六月、特に五月六月はいちばん良い季節です。この時期は、なわばりの確保、メスに自分の存在をアピールしてきずなを強くするためよくさえずります。同時に子育ての季節でもあります。この会では、野鳥だけではなく鳥を支える生物やそれらを育む多くの植物なども観察します。日頃は気にならなかった鳥以外のくも、毛虫などがどうい役割をしているのか？ 木や花、自然のものが自然にあることの大切さに気付かされます。

山歩きをする時、大切なこと、気を付けて貰いたいことは鳥に迷惑をかけることです。あまり近づくと子育ての邪魔になり子育てに影響が出てくる場合もあります。たとえば親鳥が餌をくわえて子どもの待つている巣に帰ろうと思つている時、行く手に人がいるとずうつと巣に帰れな

くて雛鳥に餌をやれない場合もあります。鳥の一生は短く少しの間でもその鳥にとっては貴重なのです。きれいな鳥を見ると夢中になってカメラで追いかけてたりシャッターチャンス待ち同じ場所に、いつづけることは野鳥にとつては迷惑です。巣作りの途中でもその場所に危険を感じると巣を放棄してしまうこともあるそうです。自然のなかに行つたら謙虚に人の影響を野生の生きものに与えないようにしましょう。〈問合せ〉090(5828)5213 日本野鳥の会 鈴木茂也



オオルリに出会えるかも

**しおさい公園・しおさい博物館**  
**昭和への憧憬、ふたつの場**  
 緑が深まるこの季節、一度しおさい公園を訪れてみよう。しおさい公園は、元葉山御用邸付属邸跡地で、大正天皇が崩御され、昭和天皇が皇位継承された昭和発祥の地であり、また神奈川県の公園50選にも選ばれているところでもある。しおさい公園入口には



付属邸の車寄せをそのまま

昭和天皇御下賜標本や深海生物の展示はここでしか見ることが出来ない。日本庭園には大きな池が  園内は癒しの空間です

造園されていてあざやかな錦鯉やなぜか亀を築しむことができる。また園内には茶室があり、どなたでも気軽に利用できる。黒松の林を進んで行くと、一色海岸からの潮騒が耳に入ってきて来て、そこに生い茂るツツジやツワブキ、そして、これからの季節はアジサイと、波の音を聞きながら、四季折々の植物がいつも楽しめるようになっているのが、この公園の自慢である。そこを抜けると、相模湾の先に富士山を一望できるパーゴラテラスという絶景スポットが現れる。そこで、美しい葉山の景色をゆっくり眺めた後は、潮

見亭という屋根つきの休憩場で一息ついて、ふわふわの芝生広場を満喫できる公園となっている。入場料は大人・高校生300円、小中学生が150円(小学生は夏休み期間等無料になる期間がある)70歳以上と障害者手帳をお持ちの方は無料となっている。20台収容可能な駐車場も完備。神奈川県立美術館葉山とも隣接していて割引もある。



ベンチに座って観て